

元気なお店！最前線

ムソーアンテナショップの取り組みをご紹介します。あなたのお店の販促のヒントになれば、うれしいです。

ムスビガーデンで通年よく出る商品は、無双番茶と正食品、ヤマヒサの醤油。無双番茶では、徳用450gが圧倒的に売れますが、この夏デビューしたペットボトルの「国産有機さらつや美人番茶」もよく出ています。冷やした品もご用意していますが、常温のままの品を買うお客様が大半です。そういうばこの夏、「冷たい飲み物はキライ」「体を冷やしたくない」「水滴がかばんが濡れるのがイヤ」という方のニーズが新聞でも紹介されていました。

新商品の中でよく売れているのは、むそう商事の「フルーツ&ナッツバー」5種類です。スタイリッシュな新感覚のナチュラルバーとしてインパクト充分、252円と手頃な価格も魅力的。先日発売の「ナチュラムーン」は、気兼ねなく手に取っていただけよう、日用品コーナーに列べました。一人でも多くの女性の快適と健康を応援したいです。

(ムスビガーデンより)



HOT TOPIC

あやひめの稲、元気に生育中！



カエルやトンボも見かける田んぼ。生き物と共生する持続可能な農業をめざして



7月12日現在、盛んに分けつ(株分かれ)中のあやひめ

石狩平野の夏空の下、井伊秀一さん(北海道石狩郡新篠津村)



ぜ)が病害虫の住み家にならないよう、炎天下、畦草刈りに精を出しているところです。

今年は全てのあやひめの田んぼで、農薬(殺虫剤・殺菌剤)の使用成分回数をさらに減し、昨年までの「農薬5割減、化学肥料5割減」から「農薬7割減、化学肥料5割減」にステップアップ。ミツバチの生息に悪影響を及ぼすとされるネオニコチノイド系農薬も、ム

ソーの指導で今年から使用を止めました。表示は“特別栽培農産物”のままなので、こうした努力は消費者に伝わりにくいですが、「もっとおいしく、もっと安心安全な米作り」に取り組む産地を、ムソーは応援したいと思えます。

特別栽培米あやひめ使用の上新粉に続き、米糶とパックごはんも先月、ムソーからデビューしました。「手軽なパックごはん、あやひめファンの方が増えそう！うれしいです」と井伊さん。あやひめの稲刈りは9月20日過ぎ、25年度産新米のご案内は10月号の予定です。お楽しみに。



Macrobiotic Facilitator



ムソー株式会社

TEL:06-6945-0511, FAX:06-6946-0307

540-0021 大阪府中央区大手通2丁目2番7号 <http://muso.co.jp>